## 入札に係る公告

令和7年11月14日

社会福祉法人開始了

支部長 林田良玉



下記の調達物件について、次のとおり公告する。

記

- 1. 入札に付する事項
  - (1) 物 件 名 セントラルモニター式の整備事業
  - (2) 納入場所 大分県済生会日田病院4階北病棟
  - (3) 仕様及び数量 別紙仕様書を参照
  - (4) 納入期限 令和8年3月末日
  - (5) 入札執行 令和7年11月28日(金)午前11時20分
- 2. 入札の方法
  - 一般競争入札
- 3. 一般競争入札の参加資格要件
  - (1) 公告日から開札期日までの間に地方公共団体から指名停止措置を受けていない者。
  - (2) 入札事項に定めた要件を満たしていること。
  - (3) 令和7年度入札参加登録資格を得ている者。
- 4. 一般競争入札の参加者の制限

以下のいずれかに該当すると認められる者は参加資格を有しない。

- (1) 当該入札に係る契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者。
- (2) 暴力団員が経営する業者又は経営支配する業者及びこれに準ずる者。
- (3) 次の各号のいずれかに該当する事実があり、その後2年間を経過していない者。また、その者を代理人、支配人その他の使用人又は入札代理人として使用する者についても同様とする。
  - ①契約の履行にあたり、故意に工事、製造その他の役務を粗雑に行い、又は物件の品質若しく は数量に関して不正の行為をした者。
  - ②公正な競争を妨げた者又は公正な価格を害し、若しくは不正な利益を得るために連合をした者。
  - ③落札者が契約を結ぶこと又は契約者が履行することを妨げた者。
  - ④監督又は検査の実施に当たり、職員及び契約担当者が委託した者の職務執行を妨げた者。
  - ⑤正当な理由なく契約を履行しなかった者。
  - ⑥契約により、契約の後に代価の額を確定する場合において、当該代価の請求を故意に虚偽の 事実に基づき過大な額で行った者。

### ⑦前各号に類する行為を行った者。

#### 5. 入札参加意向書の提出

- (1) 受付期間 令和7年11月19日(水)午後5時まで(以後は受付けない)
- (2) 提出書類 ①入札参加意向書(様式第1号を使用) ②令和7年度 物品調達に関する入札参加登録資格通知書の写し
- (3) 提出方法 社会福祉法人<sup>颶陽</sup>済生会支部大分県済生会日田病院用度課へ持参又は郵送願います。

〒877-1292 大分県日田市大字三和 643-7 Tel 0973-24-1100

#### 6. 入札参加資格

入札参加意向書を提出し参加資格要件を満たす者には入札通知書を送付します。 入札通知書には次の事項を記載しています。

- (1) 入札の日時・場所
- (2) 入札の手続き等
- (3) 入札保証金の要否
- (4) 予定価格・最低制限価格の有無
- (5) その他注意事項

#### 7. その他

- (1) 提出書類の作成に要する費用は、提出者の負担とする。
- (2) 提出された書類は、本調達物件の納入業者選定以外に使用しない。
- (3) 提出された書類は、返却しない。
- (4) 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は 無効とする。
- (5) 提出書類に関する問い合わせ先

〒877-1292 大分県日田市大字三和 643-7

社会福祉法人 照照 済生会支部 大分県済生会日田病院

窓口担当:用度課 広瀬 聡

電話:0973-24-1100 FAX:0973-22-8779

E-Mail:youdo2020@saiseikai.hita.oita.jp

# 仕 様 書

#### I.調達物品名

令和7年度施設整備計画 セントラルモニター式

## Ⅱ.納品場所

大分県済生会日田病院 4階北病棟

### Ⅲ. 構成

機器名称	数量
セントラルモニタ	1台

## IV. 調達物品に備えるべき機能および性能

※詳細は【別紙】参照のこと。

#### V. 適合参考機種

メーカー	機器名称	型式
日本光電工業	セントラルモニタ	CNS-2101

適合参考品と同等以上の機能を有する製品は可とする。

## VI. その他

当院への搬入、組立、据置、調整、説明等の総額とすること。

## 入札参加意向書

令和 年 月 日

社会福祉法人<sup>關</sup>済生会支部大分県済生会 支部長 林田良三殿

(申 請 者)住 所商号又は名称代 表 者

 $\bigcirc$ 

申請者は、令和7年11月14日付で公告のあった、大分県済生会日田病院 セントラルモニター式の整備事業の入札に参加したいので、その旨を申請します。

※ご担当者の連絡先をお願いします。

所 属

職名

氏 名

電話

FAX

E-mail

## 【別紙】セントラルモニタ仕様書

【別紙】セントラルモニタ仕様書				
1	セントラルモニタ1式は以下の要件を満たすこと。			
1 - 1	ハード構成に関しては以下の要件を満たすこと。			
1 - 1 - 1	対角23.8インチ以上、解像度1920×1080dot以上の液晶ディスプレイを2台有していること。			
	液晶ディスプレイはアスペクト比16:9のワイドディスプレイであること。			
	本体部はW610×H381×D99mm以下であり、本体、ディスプレイ、記録器が一体化で棚置設置可能なこと。			
	本体ディスプレイにはアラームインジケータが内蔵されていること。			
	データ保存にはストレージはSSDを採用していること。			
	本体液晶ディスプレイは映り込みを低減し見やすくなるよう、アンチグレア処理を施していること。			
1 - 1 - 7	受信ユニットは既存品を使用し、接続できること。			
	患者管理に関しては以下の要件を満たすこと。			
1 - 2 - 1	1ディスプレイで12人管理でき、2ディスプレイで24人までの管理を行えること。			
1 - 2 - 2	受信するチャンネルを480チャンネルから選択でき、必要に応じた無線モニタ及び送信機のチャンネルを任意に選択しモニ			
	タリングできること。			
	ベッド交換機能を有すること。			
	再入床機能があること、また再入床の際に退室前のベットでなくても空いているベットで再入床できること。			
1 - 3	全画面表示に関しては以下の要件を満たすこと。			
1 - 3 - 1	2/4/6/8/10/12/16人用の表示画面切り替えが可能であること。			
1 - 3 - 2	各患者毎に個人設定キー/記録キーを有していること。			
1 - 3 - 3	各個人のベッド名背景色はグループ分けをするために患者毎に色変更を行うことが可能であること。			
1 - 3 - 4	表示させる波形項目、数値項目を設定することが可能であること。			
1 - 3 - 5	数値表示領域のサイズを2段階以上選択できる機能を有すること。			
1 - 3 - 6	表示する測定項目の順序を変更できること。			
1 - 3 - 7	表示する測定項目の表示優先順位の設定が可能で、かつ測定している項目に合わせて自動表示する機能を有すること。			
	患者名の表示サイズを2段階以上選択できる機能を有すること。			
	画面上に患者毎の個別アラーム解除キーを有していること。			
	各患者毎に過去最大120時間までのアラームイベントを24人以上を同時に参照できる全患者アラームイベント画面を有するこ			
	全患者アラームイベント表示項目は、上下限、不整脈、テクニカルを切り替えて表示可能であること。			
	全患者アラームイベント画面において、過去1時間におけるテクニカルアラームの数から3段階の色により測定状態を表示す			
1 - 3 - 12				
1 2 12	る機能を有すること。 最大24人まで同時に参照でき、4シート以上に分割し最大24人までの全患者上下限設定画面を有すること。			
	全患者上下限設定画面から任意の患者を選択し、直接個々の患者のアラーム設定画面に遷移できること。			
1 - 3 - 15	全患者アラームイベント画面および全患者上下限設定画面において、各患者をグループ毎に表示することが可能であり、か			
1 4	つグループ毎に応じたベッド名背景色を設定可能であること。			
1 - 4	個人画面表示に関しては以下の要件を満たすこと。			
	最大16トレース以上の波形表示が可能であること。			
	測定中の数値のバイタルサインが表示できること。			
	表示する波形項目を患者毎に選択する機能を有すること。			
	表示する測定項目の順序を変更できること。			
	表示する測定項目の表示優先順位の設定が可能で、かつ測定している項目に合わせて自動表示する機能を有すること。			
	操作メニューの表示は日本語であり、かつ患者名の漢字表示も可能であること。			
1 - 5	操作性に関しては以下の要件を満たすこと。			
1 - 5 - 1	タッチパネルによる操作が可能であり、かつ個人画面において波形をタッチすることにより感度/スケール変更画面、数値			
	をタッチすることによりアラーム設定画面へ移行する容易な操作性であること。			
1 - 5 - 2	キーボード/マウスによる操作も可能であること。			
1 - 6	測定項目に関しては以下の要件を満たすこと。			
1 6 1	ベッドサイドモニタ及び送信機により測定された以下の測定項目の波形表示が可能であること。			
1 - 6 - 1	心電図/呼吸曲線/脈波/観血血圧波形/CO2分圧曲線			
	以下の測定項目の数値表示が可能であること。			
1 - 6 - 2	  心拍数/VPC数/STレベル/呼吸数/非観血血圧値(最高・最低・平均)/観血血圧値(最高・最低・平均)/経皮的動脈血			
	酸素飽和度值/脈拍数/体温/心拍出量/呼気終末期二酸化炭素分圧			
1 - 7	放系的相反			
	アラーム発生時には、画面表示や音だけでなくディスプレイ上部に付属したアラームインジケータによる通知が行えるこ			
	アラームの表示は、重要度に応じてその通知レベルに段階を設ける機能を有すること。			
	アラーム発生時は、重症度に応じてアラームインジケータの点滅及び該当患者枠を枠色にて点滅し通知することが可能であ			
1 - 3	複数の患者で重症度のことなる上位2段階のアラームが同時に発生した際は、最重症アラーム該当患者枠が点滅し、軽症ア			
1 - 7 - 4				
1 7 -	ラーム該当患者枠は点灯のみを行うこと。 			
	上下限アラーム設定画面で、測定値の過去4時間分のトレンドグラフ表示ができること。			
	アラームインジケータは360度のどの角度からも確認できること。			
	アラームインジケータは重症度に応じて3パターン以上の通知パターンを有していること。			
	過去に発生したアラームに対して患者枠内にアイコンを表示し、アラームが発生していたことを知らせる機能を有すること。			
1 - 7 - 9	ECG又はSpO2のテクニカルアラーム発生した際表示できる、テクニカルアイコン表示機能を有すること。			

1	_	7	_	ΤU	通常のアラーム音量の設定とは別に、パスワードにより保護されたアラーム最低音量を設定する機能を有し、一定音量以下
Ľ		'			に下げられない配慮がなされていること。
1	-	8			データ保存に関して以下の要件を満たすこと。
1	-	8	-	1	データ保存はトレンドグラフ/バイタルサインデータリスト/不整脈リコール/長時間心電図/アラーム履歴を有すること。
1	-	8	-	2	保存されているデータは同一時間軸に対する展開が可能であること。
1	_	Q		2	退床後の直近の患者データを最大16波形・120時間/人×16人分を保持でき、保持されているデータがある場合は再入床可
	_	0	_	S	能なこと。
1	-	9			記録に関しては以下の要件を満たすこと。
1	-	9	-	1	測定している波形を3ch同時記録することが可能なサーマルアレイレコーダを有すること。
1		۵	- 2	2	サーマルアレイレコーダによりトレンドグラフ/バイタルサインデータリスト/不整脈リコール波形リスト・拡大波形/長時間
		IJ		۷	波形記憶における圧縮・実時間心電図波形の記録が可能であること。